



脇本海岸 渚だより

NPO の FB ページもご覧ください
<https://www.facebook.com/kamechidori>

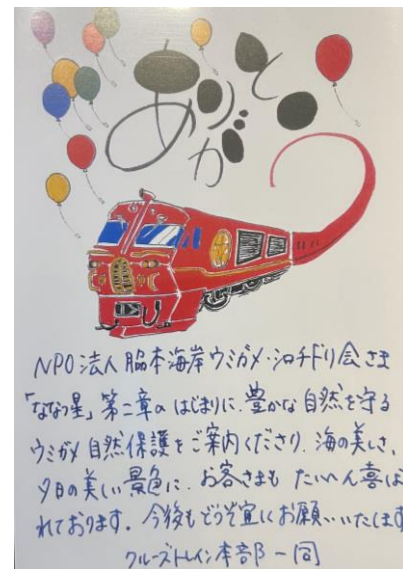
N P O 法人

脇本海岸ウミガメ・シロチドリ会

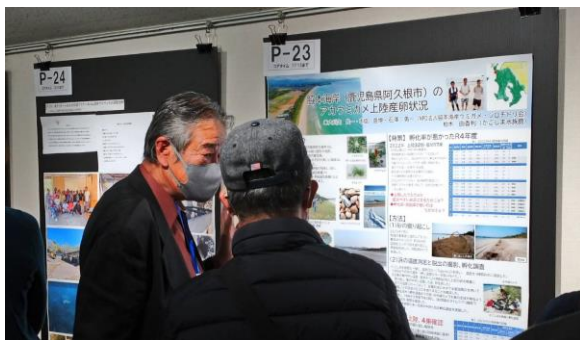
第 8 号 (期間 : 2023 年 10 ~ 12 月)

J R 九州の豪華列車“ななつ星”の 1 0 周年を祝う集いに招待

“ななつ星”のお客様にウミガメなどの保護活動を紹介するようになって 1 年が経ちました。令和 4 年 1 0 月に大川島海水浴場で始まり、この 3 月には脇本海岸の岩船に場所が移り、さらに 1 2 月からは冬の観光プランとして鳥飼先生碑のある脇本海岸中央でお客様を迎えています。来客総数は 1 2 月末の累計で約 8 0 0 人、うち外国から約 3 0 人となり、絶滅危惧種が棲息する自然豊かで美しい海岸として高く評価されています。“ななつ星”は米国旅行雑誌で 3 年連続世界一の列車旅行と評価されており、J R 九州は 1 0 月 2 日に福岡のホテルに関係者 2 5 0 人以上を招待して 1 0 周年を祝いました。当 N P O も招待され、感謝のメッセージ (右写真) と記念品を受け取りました。令和 6 年の 8 月まで脇本海岸プランは続くので、さらに多くの方に海岸の良さをアピールしていきます。



日本ウミガメ会議で保護活動を発表



1 2 月 8 ~ 1 0 日名古屋港水族館で開催の第 3 4 回日本ウミガメ会議に於いて大川内理事長が発表しました。当水族館は日本最大の水量と延床面積を誇り、また館内でアカウミガメ産卵を世界で初めて成功させています。3 5 0 人以上の来場者があり、ポスターの前で脇本海岸と保護活動の紹介を通じて脇本海岸をアピールし、交流の輪が全国に広がりました。当 N P O として全国大会での発表は初めてでしたが鹿児島水族館の絶大なる支援もあり無事に終了しました。

景観アドバイザー研修会

阿久根にも景観条例/計画が必要と考え、昨年からの景観アドバイザー派遣制度を活用して研修しています。

1 0 月に「海岸防風林における松林の景観形成の進め方」1 2 月には「歴史風景の景観形成の進め方」をテーマに、市議、市職員、景観検討会メンバー、N P O 会員など約 3 0 名が勉強しました。1 2 月の講師は史跡探検など T V でもおなじみの東川隆太郎さんで、軽妙なトークで景観条例の必要性など難しい話もわかりやすく、楽しく理解が進みました。やはり、長島町の景観計画は参考にすべしとのことでした。今回の研修会は堅苦しい会議室ではなく、中田代にある民泊の里山清流亭 (右写真) で開催しました。面白殿 (おもしろどん) という史跡がすぐ近くにあり、歴史も感じられる閑静な良い場所でした。



（特集） 脇本海岸の鳥

野鳥の会の指導により 1 年間海岸の鳥を調査したところ、季節ごとに豊富な種類の鳥がいることがわかりました。10月22日に阿久根市で初めての「日本野鳥の会による探鳥会」を若宮神社～脇本公民館の海岸周辺で開催しました。



←「探鳥会」開会式

鹿児島博物館から
借用した剥製を
会場に展示 →



脇本海岸で撮影された鳥たち（Lは体長 cm）



シロチドリ L17



メダイチドリ L19



ミユビシギ L19



ハマシギ L21



チュウシャクシギ L42



オオソリハシシギ L41



カルガモ L61



ホオジロ L16



ミヤコドリ L45
(めったに見られない)



セグロカモメ L61



カワウ L81



クロサギ L62



オカヨシガモ L50



ヨシガモ L48



イソヒヨドリ L25



ジョウビタキ L14



ビンズイ L16



アオサギ L95



ミサゴ L60



トビ L65